

# 平成 30 年度 1 学期終業式の話 (平成 30 年 7 月 20 日)

校長 内木 晃

※猛暑の中の高温を避けるため、体育館での集会形式による終業式をとりやめ、各教室にて校内放送による終業の会を実施しました。

## 〇はじめに

- ・みなさんこんにちは。そして、1 学期、本当にお疲れ様でした。いやあ、それにしても本当に暑いですね。
- ・4 月 9 日の入学式・始業式から数えて、今日で授業日数 69 日目です。長かったか、短かったか、どちらでしょう？

## 〇1 学期を振り返って

- ・この 1 学期を振り返って、不破高校にとって良かったこと、誇りに思えたことなどをいくつか紹介します。

①6 月 21 日、皆さんの出身中学校の多くの先生方に来ていただき皆さんの様子を見ていただきました。先生方からは「大人になりたくましくなった！ とても落ち着いていた！ 送り出した子がよく頑張っている！・・・」などのお声を頂きうれしく思いました。また、地元の人や来校いただく方からも「不破高校の生徒さん、挨拶ができますね」とお褒めの言葉もよくいただきます。

②球技大会が大変盛り上がり、諸君のパフォーマンスに大変感動しました。

③各種ボランティア、MS リーダーズをはじめ、地域の行事に積極的に参加してくれました。地元の方から励ましの声を本当によく聞きます。「**誰かが自分のために何かをしてくれるではなく、自分が誰かのために何ができるかを考え行動し続ける**」、これからもそんなすばらしい集団であってください。

④野球部の夏の大会、残念ながら初戦突破はなりませんでした。かけつけていただいた多くの皆さんの一致団結した応援で多くの感動を与えてくれました。吹奏楽、生徒会役員、応援に来てくれた生徒諸君、本当にありがとう。その他の部活動でも、各種大会、各種発表会で、不破魂を発揮して夢に向かって走っている姿が実にカッコよく映っています。好成績を残せた人も、そうでない人も、今後のさらなる活躍を期待しています。

- ・一方、残念に思うこともありました。先日、成績会議があり、担任や教科担任の先生方から報告がありました。欠点を取ってしまった人や、欠席・遅刻などで問題のあった人が見られたことです。特に残念なことは、最初からあきらめてしまい努力しなかったという報告を聞いたときです。
- ・夏休みに補充の機会を設けますが、こうしたチャンスを有効に生かせず、自ら努力を放棄するような人には、生徒さん本人の為にもキビシイ判断をしてください、と先生方にはお願いしています。この機会を生かし努力の成果を示してください。

## 〇目標ができて、はじめて一歩が踏み出せる

- ・4 月の始業式、2、3 年生にはこんなお話をしました。覚えていますか？  
「思い通りにいかなかったり、うまくいかないとき、それを環境のせいにははいけない。すべては自分次第で変えられる。1 年前、2 年前の自分と比べて今はどうなのか、この先の 2 年後、1 年後を見据えてあらためて頑張りましょう」と。

- ・1年生には入学式で、「過去にとらわれることなく、これからは本校に入学して、何をしたか、何ができたかが大切だよ。昨日までの自分に差をつけましょう、あなたの個性を可能性に広げよう」と。
- ・さあ、何か具体的な目標は持てましたか？ 何かにチャレンジしていますか？ もう一度、各自で振り返ってほしいと思います。目標ができてこそはじめて一歩が踏み出せます。

### ○3年生諸君、夏休みは天王山です

- ・3年生諸君は、いよいよ進路に向けた挑戦が始まります。覚悟はできていますか？ 就職先、進学先の絞り込み、そろそろ具体的な目標が定まってくるはずですね。顔つきがまだ変わっていない人いないですね、夏休みは天王山。試練に立ち向かってほしいと思います。特に、就職希望者を対象に面接指導も始まります。夏休みには就職試験の勉強もしっかりやりましょう。3年生諸君の健闘に対し心からエールを送ります。頑張りましょう。

### ○夏休み明けも元気な姿を！

- ・先日の西日本豪雨、6月19日の登校途中の地震など、突然の自然災害で皆さんの安否を大変心配しましたが、本校では幸いにも特に大過なくひとまず安心をしております。とはいえ、1学期の間、交通事故によるけがや体調不良で学校を欠席せざる負えない生徒さんが何人かいて、そのたびに大いに心配をしました。
- ・明日より、ほぼ40日間、健康に留意するとともに、交通事故、水の事故、あるいは犯罪等の事件・事故等に巻き込まれないように、または起こすことがないように、十分注意して過ごしてください。
- ・9月3日にはまた元気な皆さんと出会えることを楽しみにしています。以上で終わります。